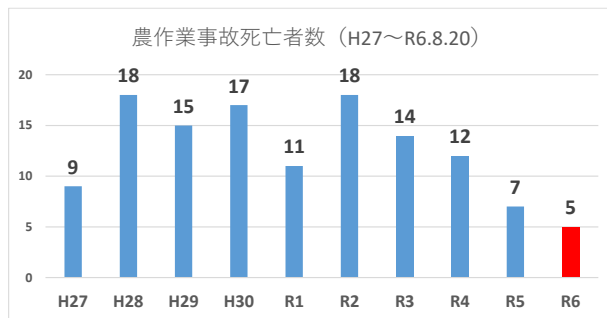


農作業事故が多発しています！

学ぼう！正しい安全知識～機械作業の安全対策と熱中症の予防策～

長野県内では令和6年農作業による死亡事故が5件、そのうち、4件の事故が65歳以上となっており、高齢農業者による事故の割合が高くなっています。また、近年では死亡事故には至らない重傷事故が増加しており、特に農業機械の転倒・転落事故が増えてきています。（R5 重傷事故：15件）

家族や仲間同士で声を掛け合い、安全に農作業をしましょう。



【長野県農村振興課まとめ、令和6年8月20日現在（速報値）】

事故防止のための注意点

★シートベルト・ヘルメットを着用しよう！

農業機械を使う時は、シートベルト及びヘルメット等の保護具を着用しましょう。
また、作業時の服装についても危険がないか確認しましょう。

★トラクターは走行中の転倒・転落に注意！

直角カーブ・鋭角カーブ・坂道走行・狭い道幅・草むらなどではスピードを抑えましょう。



★こまめに休憩をしましょう！

意識して水分補給し、熱中症にも注意しましょう。

★ひとりでの作業はできるだけ避けましょう！

ふたり以上で作業し、お互い異常がないか確認しあいましょう。



★作業前に、ほ場内の危険箇所を確認しましょう！

ほ場内で作業に支障がでるような枝や障害物がないか確認しましょう。

令和6年度 秋の農作業安全運動月間（9月1日～9月30日）
長野県・長野県農作業安全推進会議